

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
20	狂犬病予防事業費(動物無料相談)	みどり環境部環境保全課

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	犬、猫その他の愛護を目的として飼養する動物に関する市民が抱える問題に対し、適切な指導、助言及び対処方法の提示を行う相談事業を市が実施することにより、動物に係る問題の発生を未然に防止し、人と動物の調和の取れたまちづくりに資することを目的とする。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業の概要	事業の概要	
	西東京市動物無料相談実施要綱に基づき、月1回、西東京市獣医師会に委託して、動物無料相談を実施する。 【相談員の配置】 田無庁舎2階展示コーナーおよび保谷庁舎1階市民ホールに獣医師各2名を配置し、相談を受付ける。 【相談内容】 ・動物の飼い方、しつけの方法等、動物の適正な取り扱いに関する事項 ・人に害を加え、又は人に迷惑を及ぼすおそれのある動物の対処方法に関する事項 ・その他動物との共生に必要な知識、情報等に関する事項	【対象者】 西東京市民 【事業費】 報償費 3,000円×4人×12月=144,000円 相談実施にあたり、西東京市獣医師会に対して謝礼を支払っている。	
事業開始時期	合併以前	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)			144	144	144
財源内訳	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	その他 (蓄犬登録等手数料)		144	144	144	144
	一般財源		0	0	0	0
所要人員(B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	76	75	77	79	
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0	
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	220	219	221	223	
単位当たりコスト(E)=(D)/ (相談件数)	千円	10	12	16	-	

評価指標	指標名		単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	相談件数	実績値	件	23	19	14	
	実績値						
《指標とした数値変化に対する要因分析など》 年度別の合計相談件数は、年々減少しており、今後も減少傾向が続くものとする。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし	
	他団体のサービス水準との比較 (平均値との比較、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	多摩26市では4市で実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	東京都動物愛護相談センターのほか、動物病院や民間団体が行っている電話やメールによる無料相談がある。

【一次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	低い	類似する無料相談もあることから優先度は低いと考える。
事業の必要性	低い	代替・類似サービスもあるため、必要性は低い。
実施主体の妥当性	課題有	市が主体となって実施する必要性は低いと考える。
事業(補助)の対象	適正	広く西東京市民を対象としており、適正と考える。
事業(補助)の内容	課題有	相談件数が少ないため、実施方法等の見直しが必要と考える。
受益者負担	適正	類似する無料相談も多いことから、適正と考える。
事業コスト	高い	相談件数が少ないため、事業コストは割高となっている。
業務負担	普通	会場の設営のみ職員が行っている。
一次評価	今後の実施に向けた方向性	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	両庁舎における相談実績の推移を見ると、本事業を市が主体となって実施する必要性は低いものと考えられる。本事業の今後の方向性については、西東京市獣医師会と協議のうえ、決定したい。	

【二次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	低い	類似する無料相談もあることから優先度は低いと考える。
事業の必要性	低い	代替・類似サービスもあるため、必要性は低い。
実施主体の妥当性	課題有	市が主体となって実施する必要性は低いと考える。
事業(補助)の対象	適正	広く市民を対象としており、適正と考える。
事業(補助)の内容	課題有	実施主体を含め見直しが必要と考える。
受益者負担	適正	類似する無料相談も多いことから、適正と考える。
事業コスト	高い	相談件数が少ないため、事業コストは割高となっている。
業務負担	軽い	職員の業務負担は軽いものとする。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	事業開始以降、相談件数も少ない件数で推移していることから、本事業を市が主体となって今後も継続的に実施する必要性は低いものとする。動物に関する無料相談は、東京都動物愛護相談センターを含め、民間においてもサービスが提供されていることから、市としての事業は廃止すべきである。なお、西東京市獣医師会の単独事業として、無料相談の継続希望が有る場合には、相談スペースの提供やイベント開催時における出張相談等について、調整を図るべきものとする。	

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--